

ステップ★アツプ

山口県下関市富任町6丁目18番18号
TEL: 083-258-0338
FAX: 083-259-8876
ホームページ: <http://www.mizunoki.jp>

目次

- 新年度挨拶 / 理事長 水木 寛
- 新任医師の紹介
- 新入職員の紹介
- 水の木知恵袋
- 「特別養護老人ホーム富任荘」開設10周年を迎えて / 理事長・施設長 水木 誠子
- お花見会
- つなげようスタッフのわ



水の木会と持続可能性

理事長 水木 寛

2021年度、当法人は2度の新型コロナウイルスのクラスターを経験しました。特に第6波では、病院・施設で同時にクラスターに見舞われましたが、全職員が一丸となって取り組み、この危機を乗り越えることができました。

新型コロナウイルスのパンデミックのように、これまでには考えられなかったような感染症や自然災害が起きている今日、「持続可能性（サステナビリティ）」という言葉について耳にする機会が増えました。そして、その持続可能な開発のための目標が、これもよく見聞きするSDGs（エス・ディー・ジーズ）です。「持続可能性」というと、まず環境・食料・貧困問題などを想像するかもしれませんが、企業が使う場合には、目先の利益だけを追い求めるのではなく、自然環境や社会システムの維持にも目を向けようという考え方を指します。それでは精神科病院における、そして水の木会における「持続可能性」とは一体なんでしょうか？

近年、我が国における精神科を取り巻く環境は大きく変化しています。新たな薬の開発により精神疾患が軽症化していると言われる一方で、認知症患者さんの増加や入院患者さんの長期化・高齢化が全国的にも大きな問題となっています。長期化・高齢化した患者さんの割合が増えていくと、入院患者さんの看護・介護負担が次第に増し、ひいては職員の離職につながっていきます。そのような状況に対応するためには、病棟を高規格化して入院期間を短縮する、長期化した患者さんの数を一定程度に押さえて病棟を運用する、もしくは比較的若い患者さんに治療の場を提供する、といった方法が考えられます。また水の木会が、いつでも頼ることができる、そして個別の専門的な治療が受けられる病院・施設であることは、患者さんやその家族が地域で持続可能な社会生活を送るうえで求められていることだと思います。では、水の木会を支える職員についてはどうでしょう。SDGsの目標の一つに、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂のある社会の実現を目指すとあります。それは様々な年代や業種が所属する病院・施設で、すべての職員に均等に機会が与えられ、お互いの立場を十分に理解し、尊重しあうことができる病院・施設と言い換えることができます。これらの方針を徹底するためには、職員のフォロー体制や一貫した教育制度が必要となります。そこで当法人では今年度以下のことを実行します。

- 下関病院では、軽症うつ病、発達障害、依存症といった患者さんに対して、疾患に特化した治療の場を提供するため、ストレスケア病棟を立ち上げます。
- 職員一人一人が達成感、充実感を実感し、やる気をもって前向きに働くことができるように、職員育成と動機づけを目標とした人事考課制度を整えます。
- メンタルヘルス室を再編成し、理事長が出席する定期的な報告会を開催します。
- 教育師長を設置して、教育制度の充実と教育委員会の強化を図ります。

個々の患者さんの回復を願い、職員それぞれが働きがいを感じ、お互い支え合い、安心して働ける病院・施設、それこそが当法人が目指す「持続可能性」の姿です。

理念

地域の精神科基幹病院としての使命を果たし 信頼され親しまれる医療・福祉をめざします

患者さんのために

わたしたちは、慈愛と尊敬のこころをもって、患者さんに医療・福祉を提供します。
わたしたちは、個々の患者さんにあった、質の高い医療・福祉を提供します。
わたしたちは、患者さんの視点に立ち、人権に配慮した医療・福祉を提供します。

社会のために

わたしたちは、関係機関との連携を密接にし、地域のニーズに的確に応えます。
わたしたちは、教育・啓蒙活動を積極的に行い、地域に開かれた医療・福祉活動を実践します。
わたしたちは、限られた医療資源を大切に、健全で効率的な医療・福祉運営に努めます。



新任医師の紹介

大西 良 先生

出身は兵庫県、大学時代から殆ど福岡で過ごしています。大卒後は故郷関西での研修期間を経て、再び福岡に戻りました。福岡大学病院、医局の関連病院、最後は福岡市内の精神科スーパー救急指定病院に12年間勤め、今年3月から当院に着任致しました。私はこれと言って専門分野はありませんが、これまでの経験を活かし、どのケースにも柔軟に対応できる医師を目指していきたいと思います。子供の頃から大学まで競泳を続けていましたので、体力には自信があります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

新門 宏基 先生

令和4年度より勤務させて頂いている精神科3年目の新門です。出身は鹿児島県で、卒業大学は久留米大学です。大学卒業後は久留米大学病院精神神経科に入局し、縁あって下関病院で勤務させて頂くことになりました。まだまだ駆け出し医師の若輩者で、病院スタッフの方々にご迷惑をおかけすることも多いと思いますが、病院・地域に少しでも貢献出来るよう頑張ります。ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

新入職員の紹介

水落 麻菜 (男子回復期病棟／准看護師)

趣味・特技 : YouTubeを観る
好きな言葉 : やせたねー！！
長所 : よく食べるところ
短所 : 痩せられないところ

古谷 愛 (認知症治療病棟／准看護師)

趣味・特技 : ドライブ
好きな言葉 : 感謝
長所 : ポジティブ
短所 : すぐテンパる



三宅 七海 (作業療法科／作業療法士)

趣味・特技 : バスケットボール
好きな言葉 : 七転八起
長所 : 忍耐力を持って物事に取り組むこと
短所 : おとなしい

田辺 美佳子 (豊松苑／看護師)

趣味・特技 : 映画 (西島秀俊最高！！)
好きな言葉 : 年はとっても気持ちは若く
長所 : いくらでも寝られる…
短所 : スローすぎる性格



神田 綾乃 (富任荘／准看護師)

趣味・特技 : 読書
好きな言葉 : 七転八起
長所 : 集中力がある
短所 : こだわりが強い



殿井 彩美 (認知症治療病棟／准看護師)

趣味・特技 : 読書・キャンプ
好きな言葉 : 不撓不屈
長所 : 真面目
短所 : 真面目過ぎる・人見知り



濱口 菜々 (精神保健福祉科／精神保健福祉士)

趣味・特技 : ドライブ・カフェ巡り
好きな言葉 : 一期一会
長所 : 明るい
短所 : マイペース



松本 真由 (総務課／事務員)

趣味・特技 : 旅行・節約料理
好きな言葉 : なんとかなる
長所 : ポジティブに考えるところ
短所 : 優柔不断



菅 年子 (富任荘／准看護師)

趣味・特技 : 散歩・書道
好きな言葉 : ありがとう
長所 : ポジティブ
短所 : 不器用



米田 陽子 (富任荘／介護職)

趣味・特技 : 温泉旅行
好きな言葉 : ありがとう・愛してるっ♡
長所 : 食べ物の好き嫌いがあまりない
短所 : 緊張しやすい所



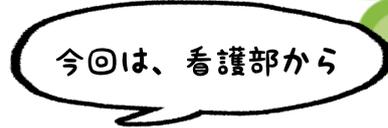
中野 美由紀 (山茶花／介護福祉士)

趣味・特技 : 韓国ドラマ鑑賞
好きな言葉 : 感謝
長所 : あまりくよくよしない
短所 : せっかち



みずの木

ちえぶくろ



春の熱中症にご注意を

新しい年度を迎えて、日に日に暖かい日が増えてきています。しかも、新型コロナウイルスへの感染予防のためにマスク着用が必要とされ、体感温度の上昇など体に負担がかかっています。まだ体が暑さに慣れていないため、熱中症を引き起こしやすいので注意が必要です。新型コロナウイルスの感染と熱中症では類似した症状が多いのですが、熱中症は一刻を争います。



熱中症
予防

熱中症を防ぐためには・・・

こまめな水分補給をしましょう
喉が渇いていなくてもこまめな水分補給は必要です。

日差しを避け、休憩をこまめにとりましょう
外出時は日陰を歩き、帽子や日傘を利用しましょう。
風通しの良い場所を選び、休憩をこまめにとることが必要です。
車の中は短時間でも熱中症の危険性が高くなります。

涼しい服装をして、快適な室温を保ちましょう
通気性の良い素材の服を選びましょう。
クーラーなどの冷房機器を活用しましょう。

暑さに備えた体づくりをしましょう
熱中症だけでなく、体力づくりは基本です。



「おかしい!？」と思ったら病院へ!



お花見会

4月14日、認知症治療病棟にて“お花見会”を開催しました。今回は病棟内で火の山や県内名所の桜の映像を流してお花見を楽しんでいただき、催し物として職員による二人羽織を行いました。「お花見に行けなかったから映像で楽しめて良かった」との声や、男性職員が豪快に化粧をする姿を見て「久しぶりにこんなに笑った」との声があがり、とても楽しい会となったようです。最後は全員で馴染みのリズム体操“北国の春”を踊って会を締めくくりました。引き続き、季節感を味わいながら楽しい時間を過ごせる活動を提供していきたいと思っております。



作業療法科：川崎里絵

「特別養護老人ホーム富任荘」開設10周年を迎えて

社会福祉法人水の木会 理事長 水木 誠子

開設10周年を迎え、これまでご利用者及びご家族、行政、関係機関、また地域の皆様の多大なご支援ご理解を賜りましたこと心よりお礼申し上げます。

社会福祉法人水の木会は、増加の一途である認知症高齢者への介護を提供する福祉施設の創設を視野に入れて平成17年に設立されました。当初は障害者グループホームの運営のみでしたが、平成24年に関係機関のご協力の下、「特別養護老人ホーム富任荘」を開設することができました。

社会福祉法人を取り巻く環境はますます厳しくなりますが、これからも、ご利用者の尊厳を大切にした良質の介護サービスの提供に努め、ご家族や地域の皆様との関係も大事にした信頼される福祉施設として日々取り組んでまいります。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



つなげよう！スタッフのわ

連載

第38回 スタッフでつなげる、趣味のはなし。

今回は 情報システム課 安川 英慈 さんです。

仕事柄画面を見ることが多いので、休日はなるべく運動しています。

昔は自分の趣味であるテニスや横乗り系をまったり楽しんでいましたが、数年前から我が子が野球のスポーツ少年団に入団し、休日の過ごし方が一変しました。

毎週のように小学校のグラウンドでこどもたちに混ざって監督のノックを受け、何百球もボールを投げてバッティング練習をさせています。

一緒に野球をしていると、我が子だけでなくこどもたち全員に愛着が湧き、試合で活躍したりエラーするとその度心が動きます。

ただやはり体力の衰えは否めず、家に帰るとへとへとです。一步も動きたくない自分を尻目に、こどもはチームメイトと庭で自主練を始めます。

我が子の「疲れ知らず」が嬉しくも羨ましいです。

次回は 精神保健福祉科 荒木 恒大 さんです。



編集後記

令和4年度がスタートして早1ヶ月が過ぎました。 . . . GWも終わり、少し疲れが出てくる頃かもしれません。まだまだコロナ禍ですが各人適度に気分転換を図り、ストレス発散しながら過ごしていきましょう。

(広報委員 川崎 里絵)